

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	信託期間は2006年10月20日から無期限です。	
運用方針	日本を除く、世界の高格付の高金利公社債と世界の主要国の好配当利回り株とに分散投資しリスクを低減しつつ、安定したインカムゲインの確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	世界ダブルハイインカム(奇数月決算型)	下記のマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	世界高格付インカム債券マザーファンド	日本を除く世界の高格付公社債を主要投資対象とします。
	世界配当利回り株マザーファンド	日本を除く世界の主要国の好配当利回り株を主要投資対象とします。
組入制限	世界ダブルハイインカム(奇数月決算型)	株式への実質投資割合は、取得時において投資信託財産の純資産総額の35%以下とします。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	世界高格付インカム債券マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限は設けません。
	世界配当利回り株マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限は設けません。
分配方針	原則として、年6回(1月、3月、5月、7月、9月、11月の19日(休業日の場合は翌営業日))決算を行い、安定した分配を目指します。年2回(1月、7月)の決算時には、売買益を配当等収益に加算して分配(ボーナス分配)することを目指します。分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益等の全額とします。分配金額については、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。売買益が確保できた場合でも、基準価額水準、市況動向等を勘案して、ボーナス分配を行わないことがあります。	

## 世界ダブルハイインカム (奇数月決算型)

### 運用報告書(全体版)

第105期(決算日 2024年5月20日)  
第106期(決算日 2024年7月19日)  
第107期(決算日 2024年9月19日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

### 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ  
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ  
フリーダイヤル:0120-668001  
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

**【本運用報告書の記載について】**

- ・ 基準価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・ 原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・ 一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・ 指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

## 最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			株式組 比率	株式 先物 比率	債券 組入 比率	債券 先物 比率	投資信託 証券組 入比率	純資産 総額
		(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 率						
第32	第93期(2022年5月19日)	円 8,369	円 30	% △1.0	% 28.5	% —	% 65.5	% —	% 0.4	百万円 2,004
	第94期(2022年7月19日)	8,653	30	3.8	28.3	—	65.6	—	0.9	2,046
	第95期(2022年9月20日)	8,713	30	1.0	28.3	—	65.5	—	0.9	2,040
第33	第96期(2022年11月21日)	8,684	30	0.0	28.8	—	64.5	—	0.8	2,017
	第97期(2023年1月19日)	8,253	30	△4.6	28.3	—	65.3	—	0.8	1,907
	第98期(2023年3月20日)	8,360	30	1.7	27.5	—	65.2	—	0.9	1,925
第34	第99期(2023年5月19日)	8,793	30	5.5	29.2	—	64.5	—	0.9	2,010
	第100期(2023年7月19日)	9,177	30	4.7	29.1	—	64.4	—	0.7	2,071
	第101期(2023年9月19日)	9,194	30	0.5	28.4	—	65.6	—	0.7	2,059
第35	第102期(2023年11月20日)	9,482	30	3.5	29.0	—	66.1	—	0.7	2,097
	第103期(2024年1月19日)	9,678	30	2.4	28.8	—	65.1	—	0.8	2,198
	第104期(2024年3月19日)	9,952	30	3.1	28.0	—	65.4	—	0.7	2,525
第36	第105期(2024年5月20日)	10,503	30	5.8	28.9	—	64.3	—	0.7	2,912
	第106期(2024年7月19日)	10,301	480	2.6	28.1	—	66.0	—	0.7	3,092
	第107期(2024年9月19日)	9,728	30	△5.3	28.3	—	65.1	—	0.7	3,116

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率、債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

## 当作成期中の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		株 組 比	式 入 率	株 先 比	式 物 率	債 組 比	券 入 率	債 先 比	券 物 率	投 資 組 入 比	信 託 証 券 率
		円	騰 落 率										
第105期	(期 首)2024年3月19日	9,952	—	28.0	—	65.4	—	0.7					
	3月末	10,136	1.8	28.1	—	65.5	—	0.7					
	4月末	10,272	3.2	29.4	—	64.8	—	0.7					
	(期 末)2024年5月20日	10,533	5.8	28.9	—	64.3	—	0.7					
第106期	(期 首)2024年5月20日	10,503	—	28.9	—	64.3	—	0.7					
	5月末	10,469	△0.3	28.7	—	64.7	—	0.7					
	6月末	10,832	3.1	28.7	—	65.6	—	0.7					
	(期 末)2024年7月19日	10,781	2.6	28.1	—	66.0	—	0.7					
第107期	(期 首)2024年7月19日	10,301	—	28.1	—	66.0	—	0.7					
	7月末	9,854	△4.3	28.1	—	65.3	—	0.7					
	8月末	9,807	△4.8	29.1	—	65.2	—	0.7					
	(期 末)2024年9月19日	9,758	△5.3	28.3	—	65.1	—	0.7					

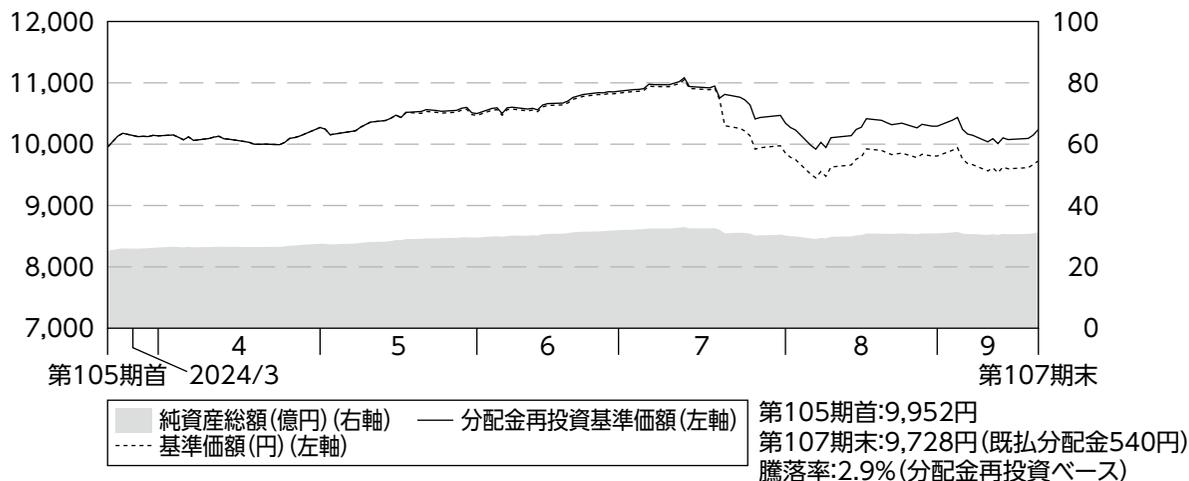
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率、債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

## 当作成期中の運用経過と今後の運用方針

### 基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2024年3月19日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

### 基準価額の主な変動要因

主要国で早期の利下げ転換期待が高まったことなどを背景に、株式市場、債券市場ともに堅調に推移(債券利回りは低下)したため、当ファンドの基準価額(分配金再投資ベース)は上昇しました。2024年7月中旬から8月上旬にかけては、グローバル景気の先行き不安などから株式市場が下落したほか、為替市場では日銀が利上げ継続姿勢を維持する一方、米国で早期利下げ観測が高まり円高が進行したこともあり当ファンドの基準価額(分配金再投資ベース)は下落しました。その後は、過度な景気減速懸念が後退したことなどから上昇したため、通期では上昇しました。

組入ファンド	投資資産	基本組入比率	当作成対象 期間末組入比率	騰落率
世界高格付インカム債券 マザーファンド	高格付高金利公社債	70.0%*	67.9%	2.9%
世界配当利回り株 マザーファンド	先進国好配当利回り株式	30.0%	29.9%	5.4%

※3%程度の短期金融資産を含みます。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

## 投資環境

### ○外国債券市場

当作成期初は、米国においてCPI(消費者物価指数)が市場予想を上回る状況が続き、FRB(米連邦準備理事会)による高金利政策が長期間維持されるとの見方などから2024年4月にかけて金利は上昇しました。5月以降は、失業率が上昇するなど雇用環境の冷え込みがみられ景気後退の懸念が生じたことなどから、FRBによる年内利下げ観測が高まり、当作成期末にかけて金利は低下しました。

### ○外国株式市場

物価指標の伸びが鈍化し、主要国で早期の利下げ転換期待が高まったことや、生成AI(人工知能)市場の成長期待などを背景に上昇しました。2024年7月以降は、米国大統領選への不透明感やグローバル景気の先行き不安などから下落する場面がありましたが、当作成期末にかけては過度な景気減速懸念が後退したことやFRBによる利下げ開始への期待感などから再び上昇しました。

## 当ファンドのポートフォリオ

### ○当ファンド

下記のマザーファンド受益証券への投資を通じて、安定したインカムゲインを確保するとともに、投資信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行いました。

当作成期中、当ファンドは各マザーファンドの受益証券に基本配分比率にしたがって投資を行いました。

#### ・世界高格付インカム債券 マザーファンド

日本を除く世界の高格付かつ高金利の公社債に分散投資することにより、リスク低減を図りつつ安定したインカムゲインの確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

通貨配分につきましては、相対的に金利水準が低下した米ドルやシンガポール・ドルの組入比率を引き下げ、相対的に金利水準が上昇したユーロやイギリスポンドの組入比率を引き上げました。

#### ・世界配当利回り株 マザーファンド

日本を除く世界の主要国の好配当利回り株に投資し、安定したインカムゲインの確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

安定的な収益構造を背景に配当利回りが相対的に高い銘柄や、良好な株主資本政策が見込まれる銘柄を中心に、今後の業績見通しや株価水準を勘案しポートフォリオの組成を行いました。

業種別では、高い業績安定性を背景に株主還元が期待される医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンスや生成AI市場の拡大やデジタルトランスフォーメーション普及の恩恵が見込まれる半導体・半導体製造装置の組入比率が高くなっています。国別では、米国や英国の組入比率が高くなっています。

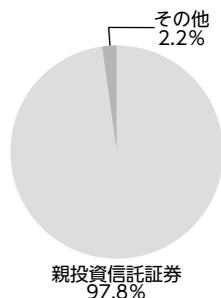
## 当ファンドの組入資産の内容

### ○組入ファンド

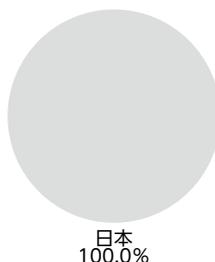
	当作成期末
	2024年9月19日
世界高格付インカム債券 マザーファンド	67.9%
世界配当利回り株 マザーファンド	29.9%
その他	2.2%
組入ファンド数	2

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

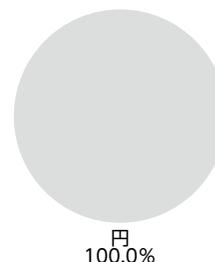
### ○資産別配分



### ○国別配分



### ○通貨別配分



(注) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。  
その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

## 分配金

分配金額は、各期ごとの経費控除後の利子・配当等収益、基準価額水準等を考慮して以下の通りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第105期	第106期	第107期
	2024年3月20日～ 2024年5月20日	2024年5月21日～ 2024年7月19日	2024年7月20日～ 2024年9月19日
当期分配金 (円)	30	480	30
(対基準価額比率) (%)	(0.285)	(4.452)	(0.307)
当期の収益 (円)	30	264	30
当期の収益以外 (円)	—	215	—
翌期繰越分配対象額 (円)	845	631	633

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)—印は該当がないことを示します。

### ○当ファンド

主として、下記のマザーファンド受益証券への投資を通じて、日本を除く、世界の高格付の高金利公社債と世界の主要国の好配当利回り株に分散投資しリスクを低減しつつ、安定したインカムゲインを確保すると共に、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。

日本を除く世界の高格付の高金利公社債70%(短期金融資産3%程度を含みます。)、日本を除く世界の主要国の好配当利回り株30%を基本資産配分比率とします。

#### ・世界高格付インカム債券 マザーファンド

日本を除く世界の高格付公社債を主要投資対象とします。

投資する公社債は、取得時において、AA格(国家機関等が発行・保証する公社債等についてはA格)相当以上の長期格付を受けているものに限り、なお取得後、格付の低下によってAA格(国家機関等が発行・保証する公社債等についてはA格)相当以上でなくなった場合は、速やかに売却するものとします。

#### ・世界配当利回り株 マザーファンド

主としてMSCIコクサイ・インデックスに採用されている国・地域の株式の中から予想配当利回りが当該インデックスの平均(加重平均、今期予想ベース)と比較して高いと判断される銘柄を中心に投資し、安定した配当収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指します。

# 1万口当たりの費用明細

項目	当作成期		項目の概要
	(2024年3月20日~2024年9月19日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	68円	0.665%	(a) 信託報酬 = [期中の平均基準価額] × 信託報酬率 期中の平均基準価額は10,228円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(30)	(0.294)	
(販売会社)	(34)	(0.333)	
(受託会社)	(4)	(0.039)	
(b) 売買委託手数料	0	0.002	(b) 売買委託手数料 = $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(0)	(0.002)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(オプション証券等)	(-)	(-)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(商品)	(-)	(-)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	0	0.002	(c) 有価証券取引税 = $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.002)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(オプション証券等)	(-)	(-)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	3	0.032	(d) その他費用 = $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
(保管費用)	(3)	(0.029)	
(監査費用)	(0)	(0.003)	
(その他)	(-)	(-)	
合計	71	0.701	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

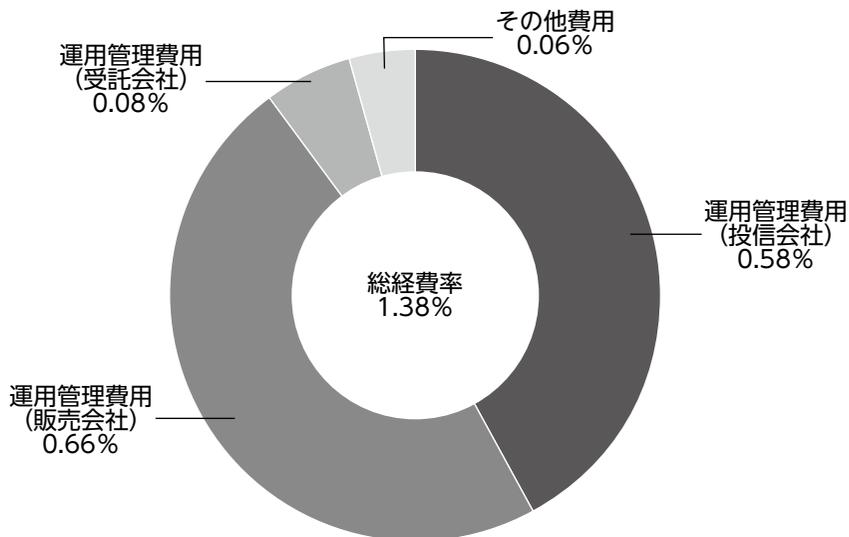
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## <参考情報>

### 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.38%です。



(注1)各費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 売買および取引の状況

### <親投資信託受益証券の設定、解約状況>

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
世界配当利回り株 マザーファンド	千口 42,405	千円 179,900	千口 11,367	千円 51,100
世界高格付インカム債券 マザーファンド	221,531	448,500	37,257	77,600

## 株式売買比率

### ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

#### <世界配当利回り株 マザーファンド>

項 目	当 作 成 期
(a) 期中の株式売買金額	671,219千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,294,509千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	0.51

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) (c)売買高比率は小数点第3位以下を切り捨てています。

## 利害関係人<sup>※</sup>との取引状況等

### ■利害関係人との取引状況

区 分	当 作			成 期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
金 銭 信 託	百万円 0.386798	百万円 0.386798	% 100.0	百万円 0.386798	百万円 0.386798	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	9,151	1,909	20.9	9,145	1,893	20.7

(注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

### <世界配当利回り株 マザーファンド>

区 分	当 作			成 期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
為 替 直 物 取 引	百万円 183	百万円 108	% 59.0	百万円 117	百万円 80	% 68.4
金 銭 信 託	0.140301	0.140301	100.0	0.140301	0.140301	100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	2,349	475	20.2	2,381	472	19.8

<平均保有割合 65.5%>

(注1) 平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

### <世界高格付インカム債券 マザーファンド>

区 分	当 作			成 期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
為 替 直 物 取 引	百万円 625	百万円 354	% 56.6	百万円 358	百万円 353	% 98.6
金 銭 信 託	0.296108	0.296108	100.0	0.296108	0.296108	100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	7,352	1,537	20.9	7,355	1,523	20.7

<平均保有割合 73.4%>

(注1) 平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## 組入資産の明細

### <親投資信託残高>

種 類	前 作 成 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
世界配当利回り株 マザーファンド	190,032	221,071	931,239
世界高格付インカム債券 マザーファンド	873,864	1,058,138	2,116,489

(注) 親投資信託の当作成期末現在の受益権総口数は、以下の通りです。

世界配当利回り株 マザーファンド 325,479千口  
世界高格付インカム債券 マザーファンド 1,402,693千口

### 投資信託財産の構成

項 目	当 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
世界配当利回り株 マザーファンド	931,239	29.7
世界高格付インカム債券 マザーファンド	2,116,489	67.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	85,827	2.8
投 資 信 託 財 産 総 額	3,133,555	100.0

(注1) 世界配当利回り株 マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(1,354,226千円)の投資信託財産総額(1,371,066千円)に対する比率は98.8%です。

(注2) 世界高格付インカム債券 マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(2,727,287千円)の投資信託財産総額(2,805,616千円)に対する比率は97.2%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=143.64円	1カナダドル=105.35円	1ユーロ=159.27円
1イギリスポンド=189.27円	1スイスフラン=168.99円	1スウェーデンクローナ=14.04円
1ノルウェークローネ=13.51円	1デンマーククローネ=21.35円	1ポーランドズロチ=37.2736円
1オーストラリアドル=96.91円	1ニュージーランドドル=88.96円	1香港ドル=18.42円
1シンガポールドル=110.61円	1マレーシアリンギット=33.6946円	

## 資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	第 105 期 末 2024年5月20日現在	第 106 期 末 2024年7月19日現在	第 107 期 末 2024年9月19日現在
(A) 資 産	2,926,680,213円	3,244,878,150円	3,133,555,103円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	91,733,393	99,629,664	85,825,938
世界配当利回り株 マザーファンド(評価額)	873,922,162	909,851,620	931,239,640
世界高格付インカム債券 マザーファンド(評価額)	1,961,024,488	2,106,696,682	2,116,489,021
未 収 入 金	—	128,700,000	—
未 収 利 息	170	184	504
(B) 負 債	14,615,201	151,940,054	16,671,153
未 払 収 益 分 配 金	8,317,611	144,119,300	9,612,303
未 払 解 約 金	233,909	1,057,283	189,129
未 払 信 託 報 酬	6,038,538	6,735,429	6,841,235
そ の 他 未 払 費 用	25,143	28,042	28,486
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	2,912,065,012	3,092,938,096	3,116,883,950
元 本	2,772,537,211	3,002,485,430	3,204,101,022
次 期 繰 越 損 益 金	139,527,801	90,452,666	△87,217,072
(D) 受 益 権 総 口 数	2,772,537,211口	3,002,485,430口	3,204,101,022口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	10.503円	10.301円	9.728円

### ■損益の状況

項 目	第 105 期 自 2024年3月20日 至 2024年5月20日	第 106 期 自 2024年5月21日 至 2024年7月19日	第 107 期 自 2024年7月20日 至 2024年9月19日
(A) 配 当 等 収 益	7,738円	8,729円	23,643円
受 取 利 息	7,740	8,729	23,643
支 払 利 息	△2	—	—
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	160,832,808	86,161,765	△158,060,686
売 買 益	161,438,155	86,607,613	449,299
売 買 損	△605,347	△445,848	△158,509,985
(C) 信 託 報 酬 等	△6,063,681	△6,763,471	△6,869,721
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	154,776,865	79,407,023	△164,906,764
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	64,581,673	209,374,369	144,224,791
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△71,513,126	△54,209,426	△56,922,796
(配 当 等 相 当 額)	(22,968,178)	(44,532,722)	(58,176,255)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△94,481,304)	(△98,742,148)	(△115,099,051)
(G) 計 (D+E+F)	147,845,412	234,571,966	△77,604,769
(H) 収 益 分 配 金	△8,317,611	△144,119,300	△9,612,303
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	139,527,801	90,452,666	△87,217,072
追 加 信 託 差 損 益 金	△71,513,126	△54,209,426	△56,922,796
(配 当 等 相 当 額)	(23,420,494)	(45,003,202)	(58,491,060)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△94,933,620)	(△99,212,628)	(△115,413,856)
分 配 準 備 積 立 金	211,040,927	144,662,092	144,530,899
繰 越 損 益 金	—	—	△174,825,175

(注1) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの第105期首元本額は2,537,416,227円、第105～107期中追加設定元本額は722,510,239円、第105～107期中一部解約元本額は55,825,444円です。

※分配金の計算過程

項 目	第 105 期	第 106 期	第 107 期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	14,836,497円	15,631,096円	9,918,411円
(B) 有価証券売買等損益額(費用控除後・繰越欠損金補填後)	139,940,368円	63,775,927円	－円
(C) 収益調整金額	23,420,494円	45,003,202円	58,491,060円
(D) 分配準備積立金額	64,581,673円	209,374,369円	144,224,791円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	242,779,032円	333,784,594円	212,634,262円
(F) 期末残存口数	2,772,537,211口	3,002,485,430口	3,204,101,022口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり)(E/F×10,000)	875円	1,111円	663円
(H) 分配金額(1万口当たり)	30円	480円	30円
(I) 収益分配金金額(F×H/10,000)	8,317,611円	144,119,300円	9,612,303円

## 分配金のお知らせ

	第105期	第106期	第107期
1万口当たり分配金	30円	480円	30円

(注)分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

### 【分配金の課税上の取扱いについて】

- ・収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分)の区分があります。

受益者が収益分配金を受け取る際、

- A. 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合又は当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となり、
- B. 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、当該収益分配金から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が普通分配金となります。

なお、受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

- ・課税上の詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めいたします。
- ・税法が改正された場合などは、上記の内容が変更になる場合があります。

## お知らせ

該当事項はありません。

# 世界高格付インカム債券 マザーファンド

## 運用報告書

第17期（決算日 2024年1月19日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2006年10月20日から無期限です。
運用方針	日本を除く、世界の高格付の高金利公社債に投資しリスクを低減しつつ、安定したインカムゲインの確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	日本を除く世界の高格付公社債を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資割合に制限は設けません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

### 【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万円当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

## 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	債 券 先 物 率	純 資 産 額
		期 騰	落 中 率				
	円		%		%	%	百万円
第13期(2020年1月20日)	15,598		7.5	96.3		—	2,860
第14期(2021年1月19日)	16,214		3.9	96.3		—	2,170
第15期(2022年1月19日)	16,646		2.7	96.0		—	2,136
第16期(2023年1月19日)	16,576		△0.4	95.4		—	2,015
第17期(2024年1月19日)	19,258		16.2	97.0		—	2,197

(注) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

## 当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	債 券 先 物 率
		騰 落 率	率			
(当 期 首) 2023年 1月19日	円		%		%	%
	16,576		—	95.4		—
1月末	16,860		1.7	91.5		—
2月末	16,820		1.5	94.8		—
3月末	17,081		3.0	94.5		—
4月末	17,171		3.6	94.9		—
5月末	17,445		5.2	95.3		—
6月末	18,282		10.3	95.2		—
7月末	18,085		9.1	95.0		—
8月末	18,411		11.1	95.0		—
9月末	18,201		9.8	96.4		—
10月末	18,120		9.3	96.8		—
11月末	18,943		14.3	97.2		—
12月末	19,130		15.4	97.1		—
(当 期 末) 2024年 1月19日	19,258		16.2	97.0		—

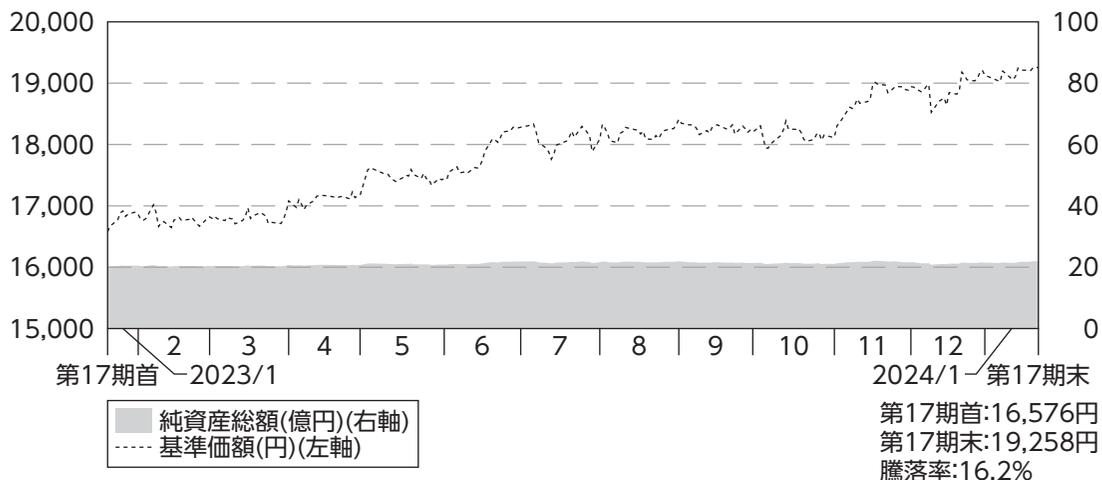
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

## 当期中の運用経過と今後の運用方針

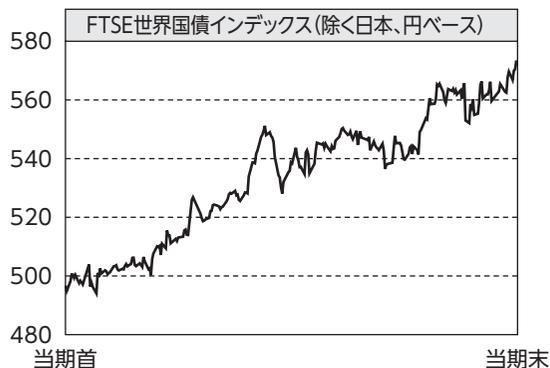
## 基準価額等の推移



## 基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は上昇しました。期初より2023年10月にかけては、米景気の底堅さを示す指標が相次いだことやインフレ圧力の継続から海外での政策金利の長期高止まりが懸念された一方、日銀はマイナス金利政策を維持したことから、組入通貨が対円で上昇し、基準価額は上昇しました。その後、11月のFOMC(米連邦公開市場委員会)において2会合連続で政策金利が据え置かれ、FRB(米連邦準備理事会)議長の会見を受け、追加利上げ観測が後退したことや、雇用やインフレ指標の鈍化を受けて米国の利上げ局面の終了が意識され、金利が低下したことから、基準価額は上昇しました。

## 投資環境



為替市場では、組入通貨が対円で上昇しました。期初から2023年10月にかけて、海外での政策金利の長期高止まりが懸念された一方、日銀はマイナス金利政策を維持したことが円安圧力となり、組入通貨は対円で上昇しました。その後、組入通貨は対円で下落する場面があったものの、期末にかけては日銀のマイナス金利政策解除への先送り観測が高まったことが円安圧力となり、組入通貨は対円で上昇しました。

外国債券市場では、金利が概ね上昇しました。期初から2023年10月にかけて、米景気の底堅さを示す指標が相次いだことやインフレ圧力の継続から米政策金利の長期高止まりが懸念され金利は上昇しました。その後は、11月のFOMCにおいて2会合連続で政策金利が据え置かれ、FRB議長の会見を受け、追加利上げ観測が後退したことや、雇用やインフレ指標の鈍化を受けて米国の利上げ局面の終了が意識されたことから、金利は上昇幅を縮小しました。

## 当ファンドのポートフォリオ

通貨配分につきましては、相対的に金利水準が上昇したシンガポール・ドルの組入比率を引き上げた一方で、相対的に金利水準が低下したユーロの組入比率を引き下げました。また、期を通じて、米ドルや英ポンドなどの組入比率を高めに維持しました。なお、期末時点では、10通貨に分散投資することでリスクが特定の通貨に偏在しないポートフォリオを構築しています。

## 当ファンドの組入資産の内容

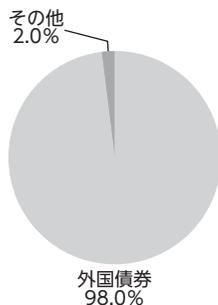
### ○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	POLGB 2.5% 07/25/27	ポーランド	7.7%
2	EIB 4.5% 06/07/29	国際機関	7.2%
3	UKT 4.5% 12/07/42	イギリス	6.5%
4	BRCOL 9.0% 08/23/24	カナダ	6.4%
5	T 2.875% 05/15/28	アメリカ	5.9%
6	T 0.875% 11/15/30	アメリカ	5.5%

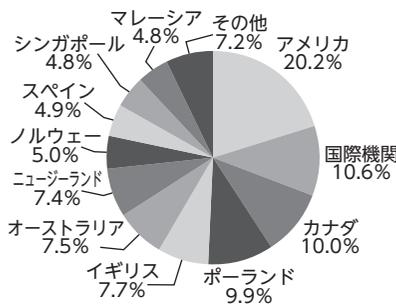
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	SIGB 3.375% 09/01/33	シンガポール	4.8%
8	NZGB 3% 04/20/29	ニュージーランド	4.7%
9	T 0.625% 10/15/24	アメリカ	4.6%
10	ACGB 1% 12/21/30	オーストラリア	4.5%
組入銘柄数			35

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

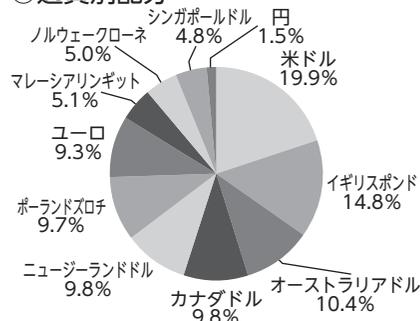
### ○資産別配分



### ○国別配分



### ○通貨別配分



(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

## 今後の運用方針

日本を除く、世界の高格付の高金利公社債に投資しリスクを低減しつつ、安定したインカムゲインの確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2023年1月20日~2024年1月19日)		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (投資信託証券) (商品) (先物・オプション)	-円 (-) (-) (-) (-) (-) (-)	-% (-) (-) (-) (-) (-) (-)	(a) 売買委託手数料= $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (公社債) (投資信託証券)	- (-) (-) (-) (-) (-)	- (-) (-) (-) (-) (-)	(b) 有価証券取引税= $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用  (保管費用)  (監査費用) (その他)	9  (9)  (-) (0)	0.052  (0.051)  (-) (0.000)	(c) その他費用= $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	9	0.052	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(17,879円)で除して100を乗じたものです。

## 売買および取引の状況

## ＜公社債＞

			当 期	
			買 付 額	売 付 額
外	ア メ リ カ	国 債 証 券	千米ドル 1,361	千米ドル 945 (610)
		カ ナ ダ	国 債 証 券 322	千カナダドル —
		地 方 債 証 券	—	428
	ド イ ツ	国 債 証 券	千ユーロ 853	千ユーロ 607
	オ ラ ン ダ	国 債 証 券	105	397
	ス ペ イ ン	国 債 証 券	418	1,054
	ベ ル ギ ー	国 債 証 券	77	—
	イ ギ リ ス	国 債 証 券	千イギリスポンド 787	千イギリスポンド 685
	ノ ル ウ ェ ー	国 債 証 券	千ノルウェークローネ 6,937	千ノルウェークローネ 1,867
		特 殊 債 証 券	—	4,896
ポ ー ラ ン ド	国 債 証 券	千ポーランドズロチ —	千ポーランドズロチ 1,097	
オ ー ス ト ラ リ ア	国 債 証 券	千オーストラリアドル 381	千オーストラリアドル 240 (100)	
ニ ュ ー ジ ー ラ ン ド	国 債 証 券	千ニュージーランドドル 485	千ニュージーランドドル 440	
シ ン ガ ポ ー ル	国 債 証 券	千シンガポールドル 2,901	千シンガポールドル 1,933	

(注1) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

利害関係人<sup>※</sup>との取引状況等

## ■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
金 銭 信 託	0.563307	0.563307	100.0	0.563307	0.563307	100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	11,310	1,329	11.8	11,342	1,336	11.8

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

## 組入資産の明細

## &lt;外国(外貨建)公社債&gt;

## (A) 債券種類別開示

区 分	当			期		末		
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
ア メ リ カ	3,300	2,918	432,539	19.7	—	9.3	5.8	4.6
カ ナ ダ	千カナダドル 2,080	千カナダドル 1,915	210,455	9.6	—	3.4	—	6.1
ド イ ツ	千ユーロ 290	千ユーロ 256	41,430	1.9	—	1.9	—	—
フ ラ ン ス	90	90	14,526	0.7	—	0.7	—	—
オ ラ ン ダ	160	181	29,322	1.3	—	1.3	—	—
ス ペ イ ン	680	641	103,403	4.7	—	3.4	1.3	—
ベ ル ギ ー	80	85	13,757	0.6	—	0.6	—	—
イ ギ リ ス	千イギリスポンド 1,859	千イギリスポンド 1,699	320,115	14.6	—	14.6	—	—
ノ ル ウ ェ ー	千ノルウェークローネ 7,900	千ノルウェークローネ 7,569	106,653	4.9	—	1.0	3.9	—
ポ ー ラ ン ド	千ポーランドズロチ 6,200	千ポーランドズロチ 5,749	211,381	9.6	—	—	9.6	—
オーストラリア	千オーストラリアドル 2,780	千オーストラリアドル 2,344	228,731	10.4	—	6.0	1.3	3.1
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 2,650	千ニュージーランドドル 2,342	212,546	9.7	—	7.2	—	2.5
シンガポール	千シンガポールドル 900	千シンガポールドル 934	103,105	4.7	—	4.7	—	—
マレーシア	千マレーシアリンギット 3,170	千マレーシアリンギット 3,268	102,650	4.7	—	2.2	2.4	—
合 計	—	—	2,130,620	97.0	—	56.3	24.3	16.3

(注1)邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2)組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

(B) 個別銘柄開示

銘柄	利率 (%)	期		末		償還年月日
		額面金額	評 価	額	額	
		外貨建金額	邦貨換算金額 (千円)			
(アメリカ)		千米ドル	千米ドル			
国債証券						
T 0.625% 10/15/24	0.625	700	678	100,519	2024/10/15	
T 0.875% 11/15/30	0.875	1,010	819	121,494	2030/11/15	
T 2.875% 05/15/28	2.875	910	867	128,505	2028/5/15	
T 3.125% 08/15/44	3.125	680	553	82,020	2044/8/15	
小 計				432,539		
(カナダ)		千カナダドル	千カナダドル			
国債証券						
CAN 2% 12/01/51	2.0	500	371	40,778	2051/12/1	
地方債証券						
BRCOL 3.2% 06/18/44	3.2	380	316	34,793	2044/6/18	
BRCOL 9.0% 08/23/24	9.0	1,200	1,227	134,884	2024/8/23	
小 計				210,455		
(ドイツ)		千ユーロ	千ユーロ			
国債証券						
DBR 0% 08/15/29	—	290	256	41,430	2029/8/15	
(フランス)						
国債証券						
FRTR 3.25% 05/25/45	3.25	90	90	14,526	2045/5/25	
(オランダ)						
国債証券						
NETHER 3.75% 01/15/42	3.75	160	181	29,322	2042/1/15	
(スペイン)						
国債証券						
SPGB 1.95% 04/30/26	1.95	180	176	28,436	2026/4/30	
SPGB 2.35% 07/30/33	2.35	500	464	74,967	2033/7/30	
(ベルギー)						
国債証券						
BGB 3.75% 06/22/45	3.75	80	85	13,757	2045/6/22	
ユーロ計				202,439		
(イギリス)		千イギリスポンド	千イギリスポンド			
国債証券						
UKT 0.625% 10/22/50	0.625	300	119	22,539	2050/10/22	
UKT 4.5% 12/07/42	4.5	759	759	143,132	2042/12/7	
特殊債券(除く金融債)						
EIB 4.5% 06/07/29	4.5	800	819	154,442	2029/6/7	
小 計				320,115		
(ノルウェー)		千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ			
国債証券						
NGB 1.75% 02/17/27	1.75	5,700	5,402	76,121	2027/2/17	
NGB 2% 04/26/28	2.0	700	658	9,282	2028/4/26	
NGB 3.5% 10/06/42	3.5	1,500	1,508	21,250	2042/10/6	
小 計				106,653		
(ポーランド)		千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ			
国債証券						
POLGB 2.5% 07/25/26	2.5	1,300	1,225	45,058	2026/7/25	
POLGB 2.5% 07/25/27	2.5	4,900	4,523	166,323	2027/7/25	
小 計				211,381		

銘柄	利率 (%)	期		末		償還年月日
		額面金額	評 価	額	額	
		外貨建金額	邦貨換算金額 (千円)			
(オーストラリア)		千オーストラリアドル	千オーストラリアドル			
国債証券						
ACGB 1% 12/21/30	1.0	1,240	1,011	98,717	2030/12/21	
ACGB 1.75% 06/21/51	1.75	400	222	21,670	2051/6/21	
ACGB 2.5% 05/21/30	2.5	140	128	12,503	2030/5/21	
地方債証券						
TCV 3% 10/20/28	3.0	300	283	27,679	2028/10/20	
特殊債券(除く金融債)						
IBRD 4.25% 06/24/25	4.25	700	698	68,159	2025/6/24	
小 計				228,731		
(ニュージーランド)		千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル			
国債証券						
NZGB 2.75% 05/15/51	2.75	600	403	36,573	2051/5/15	
NZGB 3% 04/20/29	3.0	1,200	1,121	101,741	2029/4/20	
地方債証券						
NZLGA 3.5% 04/14/33	3.5	250	218	19,831	2033/4/14	
特殊債券(除く金融債)						
RENTEN 5.375% 04/23/24	5.375	600	599	54,399	2024/4/23	
小 計				212,546		
(シンガポール)		千シンガポールドル	千シンガポールドル			
国債証券						
SIGB 3.375% 09/01/33	3.375	900	934	103,105	2033/9/1	
(マレーシア)		千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット			
国債証券						
MGS 3.733% 06/15/28	3.733	780	782	24,581	2028/6/15	
MGS 4.127% 04/15/32	4.127	840	854	26,846	2032/4/15	
MGS 4.392% 04/15/26	4.392	900	917	28,804	2026/4/15	
MGS 4.935% 09/30/43	4.935	650	713	22,417	2043/9/30	
小 計				102,650		
合 計				2,130,620		

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## 投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 2,130,620	% 92.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	169,556	7.4
投 資 信 託 財 産 総 額	2,300,176	100.0

(注1)当期末における外貨建純資産(2,165,558千円)の投資信託財産総額(2,300,176千円)に対する比率は94.1%です。

(注2)外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=148.19円

1カナダドル=109.88円

1ユーロ=161.25円

1イギリスポンド=188.35円

1ノルウェークローネ=14.09円

1ポーランドズロチ=36.7667円

1オーストラリアドル=97.57円

1ニュージーランドドル=90.75円

1シンガポールドル=110.29円

1マレーシアリンギット=31.4019円

## 資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2024年1月19日現在
(A)資 産	2,300,176,249円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	77,157,327
公 社 債(評価額)	2,130,620,646
未 収 入 金	68,995,640
未 収 利 息	21,367,079
前 払 費 用	2,035,557
(B)負 債	102,742,603
未 払 金	102,733,068
未 払 解 約 金	9,522
未 払 利 息	13
(C)純 資 産 総 額(A-B)	2,197,433,646
元 本	1,141,021,352
次 期 繰 越 損 益 金	1,056,412,294
(D)受 益 権 総 口 数	1,141,021,352口
1万口当たり基準価額(C/D)	19,258円

## ■損益の状況

項 目	当 期 自 2023年1月20日 至 2024年1月19日
(A)配 当 等 収 益	71,612,729円
受 取 利 息	71,632,655
そ の 他 収 益 金	445
支 払 利 息	△20,371
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	247,439,664
売 買 益	314,912,164
売 買 損	△67,472,500
(C)そ の 他 費 用	△1,148,195
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	317,904,198
(E)前 期 繰 越 損 益 金	799,544,546
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	18,565,702
(G)解 約 差 損 益 金	△79,602,152
(H)計 (D+E+F+G)	1,056,412,294
次 期 繰 越 損 益 金(H)	1,056,412,294

(注1)(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2)(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3)(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;注記事項&gt;

※当ファンドの期首元本額は1,215,915,557円、期中追加設定元本額は20,822,331円、期中一部解約元本額は95,716,536円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

世界ダブルハイインカム(奇数月決算型)

766,335,011円

FOFs用 世界高格付インカム債券ファンド(適格機関投資家専用)

374,686,341円

## お知らせ

---

当ファンドの運用実態を踏まえ、デリバティブ取引の利用目的を明確化するため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日:2023年12月20日)

# 世界配当利回り株 マザーファンド

## 運用報告書

第17期（決算日 2024年1月19日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2006年10月20日から無期限です。
運用方針	日本を除く世界の主要国の好配当利回り株に投資し、安定したインカムゲインの確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	日本を除く世界の主要国の好配当利回り株を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限は設けません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

### 【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万円当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株式先物率 株式比率	投資信託 組入比率	純資産額
	期騰落	中率			
第13期(2020年1月20日)	円 19,360	% 20.3	% 93.1	% —	百万円 1,263
第14期(2021年1月19日)	19,547	1.0	94.6	—	1,139
第15期(2022年1月19日)	25,814	32.1	96.3	—	1,108
第16期(2023年1月19日)	27,122	5.1	95.8	—	1,019
第17期(2024年1月19日)	36,557	34.8	96.0	—	1,164

(注) 株式先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

## 当期中の基準価額の推移

年月日	基準価額		株式先物率 株式比率	投資信託 組入比率
	騰落	率		
(当期首) 2023年 1月19日	円 27,122	% —	% 95.8	% 2.8
1月末	27,688	2.1	95.5	—
2月末	28,817	6.2	95.4	—
3月末	28,940	6.7	95.3	—
4月末	29,440	8.5	95.2	—
5月末	31,323	15.5	95.7	—
6月末	33,433	23.3	95.8	—
7月末	33,814	24.7	95.7	—
8月末	34,123	25.8	95.9	—
9月末	32,971	21.6	94.6	—
10月末	31,820	17.3	95.4	—
11月末	34,433	27.0	95.2	—
12月末	35,347	30.3	96.2	—
(当期末) 2024年 1月19日	36,557	34.8	96.0	—

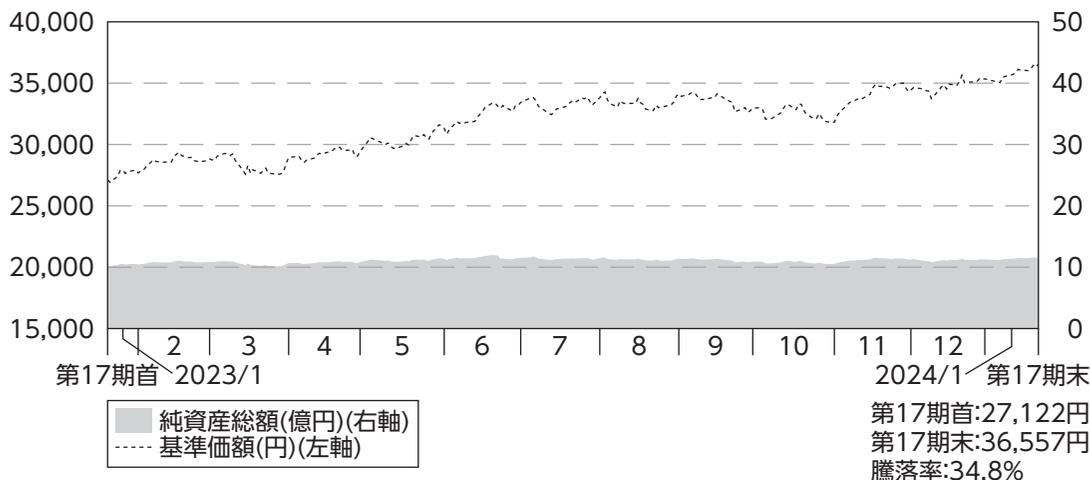
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

## 当期中の運用経過と今後の運用方針

### 基準価額等の推移



### 基準価額の主な変動要因

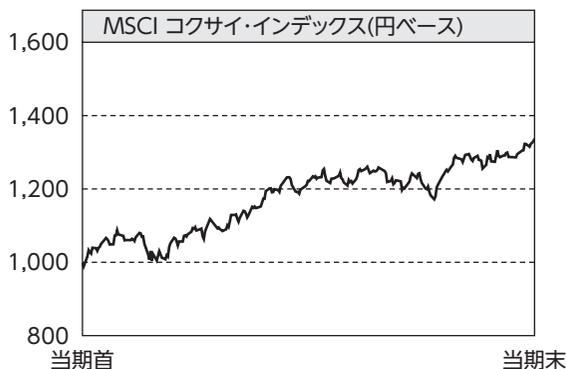
#### <期首～2023年7月>

グローバル株式市場は上昇しました。米地方銀行の破綻を受けた金融不安から下落する局面があったものの、生成AI関連の強い需要見通しを背景に業績拡大が見込まれた大型ハイテク銘柄が上昇を牽引しました。また、インフレ圧力の緩和等を受けFOMC(米連邦公開市場委員会)の6月会合にて政策金利が据え置かれたことで市場心理が改善したことも株価上昇を後押ししました。外国為替市場では、日本と欧米他との金利差が拡大した結果円安が進行し基準価額にプラス寄与しました。

#### <2023年8月～期末>

グローバル株式市場は上昇しました。8～10月にかけて、根強いインフレ圧力を受けた高金利環境の長期化が警戒され株価は軟調に推移しました。11月以降、雇用関連指標の軟化やインフレ率低下を背景に利上げ局面終了が意識され株価は上昇に転じました。12月のFOMC(米連邦公開市場委員会)では2024年中の利下げが示唆され、株価は一段高となりました。外国為替市場では、日銀による金融緩和維持から円安が進行し基準価額にプラス寄与しました。

## 投資環境



グローバル株式市場は、欧米諸国のインフレ動向や金融政策に左右される展開となりました。2022年から継続する政策金利の引き上げや継続する高いインフレ率を背景とした金利上昇が株式市場の重石となる場面がありました。一方、生成AI関連を中心に堅調な業績拡大見通しを発表した大型ハイテク銘柄が相場上昇を牽引した他、後半にかけては雇用関連を含む各種経済指標の悪化やインフレ率の緩やかな落ち着き等を受け、米国の金融引き締め局面の終了及び金融緩和政策への転換期待が市場心理の改善に繋がり、株価は上昇して終わりました。

## 当ファンドのポートフォリオ

北米、欧州、アジア・パシフィックの各地域より、予想配当利回りが高く、財務内容・収益環境が良好で、株主を重視した資本政策を行う銘柄を中心に組み入れています。業種別では、医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス、銀行、資本財、公益事業などの広範な業種に投資して分散を図っています。

当期は、生成AI需要による業績拡大が期待される半導体・半導体製造装置の組入比率を引き上げ、高金利環境の影響が懸念される医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンスの比率を引き下げました。

市場別では、相対的に堅調な株価推移となり割安感の薄まった米国の組入比率を引き下げた一方、株価が相対的に軟調な推移となり配当利回り魅力度の高まった香港の比率を引き上げました。

## 当ファンドの組入資産の内容

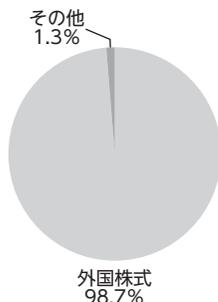
### ○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	MICROSOFT CORP	アメリカ	6.0%
2	NVIDIA CORP	アメリカ	5.1%
3	BROADCOM INC	アメリカ	3.6%
4	ASTRAZENECA	イギリス	3.4%
5	RIO TINTO PLC REG	イギリス	3.3%
6	ADVANCED MICRO DEVICES	アメリカ	3.1%

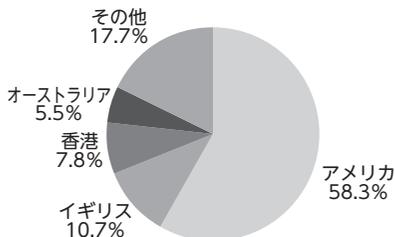
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	ENBRIDGE	カナダ	3.1%
8	WOODSIDE ENERGY GROUP LTD	オーストラリア	2.8%
9	ENEL	イタリア	2.8%
10	HKT TRUST AND HKT LTD	香港	2.7%
組入銘柄数			45

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

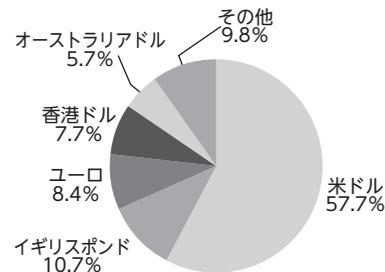
### ○資産別配分



### ○国別配分



### ○通貨別配分



(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

## 今後の運用方針

主としてMSCI コクサイ・インデックスに採用されている国・地域の株式の中から予想配当利回りが当該インデックスの平均(加重平均、今期予想ベース)と比較して高いと判断される銘柄を中心に投資し、安定した配当収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指します。

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2023年1月20日~2024年1月19日)		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (投資信託証券) (商品) (先物・オプション)	3円 (3) (-) (-) (-) (-) (-)	0.008% (0.008) (-) (-) (-) (-) (-)	(a) 売買委託手数料= $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (公社債) (投資信託証券)	9 (9) (-) (-) (-) (-)	0.029 (0.029) (-) (-) (-) (-)	(b) 有価証券取引税= $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用  (保管費用)  (監査費用) (その他)	25  (25)  (-) (0)	0.079  (0.078)  (-) (0.001)	(c) その他費用= $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	37	0.116	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(31,845円)で除して100を乗じたものです。

## 売買および取引の状況

<株 式>

		当 期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 73	千米ドル 661	百株 206	千米ドル 2,210
	ド イ ツ	—	千ユーロ —	6	千ユーロ 107
	イ タ リ ア	100	54	35	21
	フ ラ ン ス	20	125	—	—
	イ ギ リ ス	1,222	千イギリスポンド 216	56	千イギリスポンド 148
	ス イ ス	1	千スイスフラン 95	7	千スイスフラン 60
	オ ー ス ト ラ リ ア	—	千オーストラリアドル —	10	千オーストラリアドル 34
	香 港	800	千香港ドル 2,640	—	千香港ドル —

(注) 金額は受渡代金です。

## 株式売買比率

＜株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合＞

項 目	当 期
(a) 当 期 中 の 株 式 売 買 金 額	585,171千円
(b) 当 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,054,522千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.55

(注1) (b) 当期中の平均組入株式時価総額は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) (c) 売買高比率は小数第3位以下を切り捨てております。

利害関係人<sup>※</sup>との取引状況等

## ■ 利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 0.183575	百万円 0.183575	% 100.0	百万円 0.183575	百万円 0.183575	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	2,082	167	8.0	2,080	168	8.1

(注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## 組入資産の明細

## ＜外国株式＞

銘柄	株数 (百株)	当 期 末	評 価 額		業 種	
			株 数 (百株)	外 貨 建 金 額		邦 貨 換 算 金 額 (千円)
(アメリカ)				千米ドル		
AMAZON.COM	7	7	107	15,923	一般消費財・サービス流通・小売り	
ADVANCED MICRO DEVICES	20	15	244	36,159	半導体・半導体製造装置	
AMERICAN EXPRESS	10	7	125	18,650	金融サービス	
APPLE INC	10	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
APPLIED MATERIALS	10	10	160	23,760	半導体・半導体製造装置	
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	20	20	137	20,373	食品・飲料・タバコ	
VERIZON COMMUNICATIONS	30	52	202	30,006	電気通信サービス	
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	30	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
COCA-COLA CO	20	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
MORGAN STANLEY	—	16	134	19,893	金融サービス	
EATON CORP	10	8	192	28,466	資本財	
NEXTERA ENERGY INC	24	15	86	12,814	公益事業	
NVIDIA CORP	14	7	399	59,238	半導体・半導体製造装置	
HOME DEPOT	4	4	143	21,214	一般消費財・サービス流通・小売り	
ELI LILLY & CO	8	3	187	27,712	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MERCK & CO	20	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ON SEMICONDUCTOR CORP	38	22	161	23,871	半導体・半導体製造装置	
MICROSOFT CORP	15	12	472	70,041	ソフトウェア・サービス	
PAYCHEX INC	10	10	120	17,837	商業・専門サービス	
ALTRIA GROUP INC	50	50	202	29,964	食品・飲料・タバコ	
SCHWAB (CHARLES) CORP	20	—	—	—	金融サービス	
INTUITIVE SURGICAL INC	—	5	185	27,558	ヘルスケア機器・サービス	
DEXCOM INC	10	15	191	28,330	ヘルスケア機器・サービス	
LULULEMON ATHLETICA INC	6	4	190	28,301	耐久消費財・アパレル	
VISA INC-CLASS A SHARES	11	7	187	27,814	金融サービス	
IQVIA HOLDINGS INC	—	6	127	18,955	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BROADCOM INC	3	2	285	42,379	半導体・半導体製造装置	
AMCOR PLC	170	170	160	23,806	素材	
ROYALTY PHARMA PLC- CL A	50	40	112	16,620	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
PAYPAL HOLDINGS INC	20	—	—	—	金融サービス	
小 計	株 数 銘 柄 数	・ 金 額 ・ 金 額	640	507	4,519	669,694
	株 数 銘 柄 数	< 比 率 >	27	24	—	< 57.5% >
(カナダ)				千カナダドル		
ENBRIDGE	67	67	323	35,550	エネルギー	
ROYAL BANK OF CANADA	15	15	198	21,841	銀行	
小 計	株 数 銘 柄 数	・ 金 額 ・ 金 額	82	82	522	57,392
	株 数 銘 柄 数	< 比 率 >	2	2	—	< 4.9% >
(ドイツ)				千ユーロ		
ALLIANZ SE-REG	8	5	122	19,781	保険	
SIEMENS	13	10	160	25,932	資本財	
国 小 計	株 数 銘 柄 数	・ 金 額 ・ 金 額	21	15	283	45,713
	株 数 銘 柄 数	< 比 率 >	2	2	—	< 3.9% >

銘柄	株数 (百株)	当期首(前期末)	株数 (百株)	期末		業種
				評価額	額	
(イタリア)						
ENEL	235		300	198	32,033	公益事業
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	235 1	300 1	198 -	32,033 <2.8%>	
(フランス)						
TOTALENERGIES SE	-		20	117	18,869	エネルギー
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	- -	20 1	117 -	18,869 <1.6%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	256 3	335 4	599 -	96,616 <8.3%>	
(イギリス)				千イギリスポンド		
DIAGEO	36		25	68	12,866	食品・飲料・タバコ
RIO TINTO PLC REG	25		37	201	37,876	素材
VODAFONE GROUP PLC	-		1,200	79	14,896	電気通信サービス
SSE PLC	90		55	95	17,983	公益事業
ASTRAZENECA	20		20	208	39,297	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	171 4	1,337 5	652 -	122,920 <10.6%>	
(スイス)				千スイスフラン		
PARTNERS GROUP HOLDING AG	-		1	111	18,995	金融サービス
SWISS RE LTD	15		8	77	13,238	保険
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	15 1	9 2	188 -	32,234 <2.8%>	
(ノルウェー)				千ノルウェークローネ		
DNB BANK ASA	60		60	1,263	17,795	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	60 1	60 1	1,263 -	17,795 <1.5%>	
(オーストラリア)				千オーストラリアドル		
MACQUARIE GROUP LIMITED	17		17	316	30,845	金融サービス
WOODSIDE ENERGY GROUP LTD	120		110	334	32,638	エネルギー
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	137 2	127 2	650 -	63,483 <5.5%>	
(香港)				千香港ドル		
POWER ASSETS HOLDINGS LIMITED	-		300	1,323	25,070	公益事業
AIA GROUP LTD	150		150	888	16,841	保険
SITC INTERNATIONAL HOLDINGS	-		300	388	7,367	運輸
WHARF REAL ESTATE INVESTMENT	-		200	462	8,754	不動産管理・開発
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	150 1	950 4	3,062 -	58,035 <5.0%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,512 41	3,408 44	- -	1,118,173 <96.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

## ＜外国投資信託受益証券、投資証券＞

銘柄	当期首(前期末)		当 期 末	
	口 数 (千口)	口 数 (千口)	評 価 額	
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額 (千円)
(香港) HKT TRUST AND HKT LTD	174	174	千香港ドル 1,662	31,495
合 計	174	174	1,662	31,495
口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<2.7%>

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

## 投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 1,118,173	% 96.0
投 資 信 託 受 益 証 券	31,495	2.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	14,942	1.3
投 資 信 託 財 産 総 額	1,164,610	100.0

(注1) 当期末における外貨純資産(1,159,869千円)の投資信託財産総額(1,164,610千円)に対する比率は99.6%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=148.19円

1イギリスポンド=188.35円

1ノルウェークローネ=14.09円

1ニュージーランドドル=90.75円

1カナダドル=109.88円

1スイスフラン=170.67円

1デンマーククローネ=21.62円

1香港ドル=18.95円

1ユーロ=161.25円

1スウェーデンクローナ=14.13円

1オーストラリアドル=97.57円

1シンガポールドル=110.29円

## 資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2024年1月19日現在
(A)資 産	1,164,610,656円
コール・ローン等 株 式(評価額)	13,332,062
投資信託受益証券(評価額)	1,118,173,568
未 収 配 当 金	31,495,506
(B)負 債	1,609,520
未 払 解 約 金	8,610
未 払 利 息	8,609
(C)純 資 産 総 額(A-B)	1
元 本	1,164,602,046
次 期 繰 越 損 益 金	318,573,765
(D)受 益 権 総 口 数	846,028,281
1万口当たり基準価額(C/D)	318,573,765口
	36,557円

## ■損益の状況

項 目	当 期 自 2023年1月20日 至 2024年1月19日
(A)配 当 等 収 益	37,567,472円
受 取 配 当 金	37,251,324
受 取 利 息	253,285
そ の 他 収 益 金	66,267
支 払 利 息	△3,404
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	294,813,736
売 買 益	396,425,237
売 買 損	△101,611,501
(C)そ の 他 費 用	△909,001
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	331,472,207
(E)前 期 繰 越 損 益 金	643,382,213
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	12,174,331
(G)解 約 差 損 益 金	△141,000,470
(H)計 (D+E+F+G)	846,028,281
次 期 繰 越 損 益 金(H)	846,028,281

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
(注2) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
(注3) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## 〈注記事項〉

※当ファンドの期首元本額は375,761,855円、期中追加設定元本額は5,689,958円、期中一部解約元本額は62,878,048円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

世界ダブルハイインカム(奇数月決算型)	180,401,142円
FOFs用 世界配当利回り株ファンド(適格機関投資家専用)	138,172,623円

## お知らせ

当ファンドの運用実態を踏まえ、デリバティブ取引の利用目的を明確化するため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日:2023年12月20日)